

9月号は休刊です。

長崎教会管区司祭志願院 福岡コレジオ 奮起を促す「コレジオ祭」



福岡コレジオ生と家族

6月30日、福岡コレジオ院長Ⅱ森山信三神父)において、恒例のコレジオ祭が行われた。

はじめに長崎教会管区司教団、各教区事務局長、及び養成担当司祭が集い、会合がもたれた。高見三司大司教より、これまでの大神学院の歩みや東京、福岡2キャンパスに至った経緯、そして日本カトリック神学院の今後の方向性について説明があった。また、コレジオの課題として、養成コースとして4年制大学コー

れた。会合の後には、場所を食堂に移して、会食が行われ、5人の神学生の両親も招かれた。特に韓国からの2人の神学生の両親も参加され、司教や司祭とも和やかに歓談する姿があった。また、会食の中で、参加者の自己紹介が行われた後、神学生の歌や聖歌の出し物があり、盛んに喝采を浴び、家族ぐるみの温かい集いとなった。翌日、7月1日には全司教団と神学生及びその家族とともにミサが捧げられ、散会した。

熊本地区ー

天草でアダム荒川殉教祭

6月4日、天草の崎津教会にてアダム荒川殉教記念ミサが行われた。当日は天気も良く、熊本地区内と島原方面から司祭、修道者、信徒が集まり、聖堂を埋めた。久々に堂内に響き渡る聖歌に魅了された会衆は感涙した。ミサの主式を務めた熊本地区長櫻井尚明神父は説教で命の大切さを話しながら、熊本の慈恵病院の『コウノトリ』について語り、「アダム荒川もキリスト教の迫害時代に生き、命の

た事実がある。信者はどれほどの苦痛を感じたのだろうか。同時にその時代、『水方』による洗礼が行われ、信仰の血が受け継がれてきたことも大きな事として心に刻まなければならない。奇跡に等しい信仰の伝達があったのである。それと、現在に至るまで、多くの司祭・修道者の熱心な司牧、宣教活動が続けてこられたことも記憶に留めておくべきである」と話した。また、「昔は各家庭でもよく『オラシヨ』が唱えられ、狭い路地には祈りの声がこだましていた。今も日々の生活と信仰は切り離せない雰囲気は保たれている。この環境で生かされていることに感謝したい」と話してくれた人もいた。

(報告Ⅱ信徒 吉村恵美子)



崎津教会での殉教記念ミサ

信仰を物語る③

自分の信仰物語を書く

前回、信仰を物語ることは証しとなることを取り上げましたが、今回はみなさんに応用していただきたいと思いま

す。自分の信仰を具体的に物語るために、その物語を實際に書くことは非常に役に立ちます。なぜなら、信仰物語を書くことによって、自分がキリスト者であることの意識と

自信を更新し、強めることができるからです。信仰物語を通して、人生における信仰との関係を振り返り、思い返すことになります。しかし、信

レナト・フィリッピニ神父 (聖ザベリオ宣教会)

仰物語は人生の報告でも年表記でもないことを念頭においてください。

信仰物語を書くために、いくつかの設問を提供しましょう。

- ①キリスト教と出会うきっかけは何でしたか?
- ②キリスト教のどんなところが魅力的でしょうか。また、何が現在も心に深く残り、力となっているのでしょうか。
- ③入信あるいは改宗するに当たって、どのような苦勞と心

配がありましたか。
④教会の秘跡についてどのようなに思っていますか。また、どのような体験がありますか。
⑤聖書のみことばにどのような影響を受けましたか。
⑥入信した後、そして今現在、次の事柄との相互関係についてどのような思いがありますか。

【メール】

organio70@gmail.com
【住所】〒865-0064
玉名市中1925-12 玉名教会

「召命を共に祈る会」の合同研修

6月5日から6日にかけて、福岡黙想の家で福岡召命の会と北九州召命の会が合同で研修を行った。浦川務神父と会員合わせて13人。講師は黙想の家の来住英俊神父。来住神父は教皇フランシスコの『使徒的勧告』を用いて、「この使徒的勧告は聖職者にあてられたものか、信徒に向けてのものか、読む一人ひとりが判断すべきもの。内容は『外に出て行き、福音を伝えること』である。教皇は貧しい人

に寄り添い、福音を伝えながら、常に『実践するように』と私たちに呼びかけている。イエスの御名を知らせることを大事にし、社会の福音化を目指し、神の国を現存させるように務めることが大切である。困窮している人の叫びに耳をふさいでしまふなら、御父のご意志とご計画を外にしておしまふことになる」と話し、福音宣教に奮起するように促した。緑に包まれた静かな場所での研修会は聖霊が導いてくださる豊かなものとなった。

(報告Ⅱ新田原教会 猪谷セイ子)

熊本・島崎教会ー被災して一年、熊本で聖体行列



6月18日(日)「聖体の祝日」に熊本島崎教会にて、恒例の聖体行列が午前10時より、主日のミサに引き続き行われた。被災して一年を迎え、皆が夫々の思いで切なる願いを捧げるに相応しい天候に恵まれ、修道女、信徒約百五十人がこれに参加した。

行列は、島崎教会共同体の心の古里にもなっているマリ

アの宣教師フランシスコ修道院の聖堂までの約一キロの行程で行われた。教会を出発し、神を賛美する聖歌とロザリオの祈りを交互に唱和しながら整然と秩序正しく行進し、修道院の裏門に着いた。(この敷地内には長きに亘り、

計報

ピエール・デュノワイエ神父 (パリ外国宣教会)



6月9日、フランス・モン・トバンの病院で帰天。享年93歳。21日にモン・トバンに近いモン・トブンの同会養老院聖堂で葬儀ミサが行われ、ご遺体は敷地内の墓地に埋葬された。

デュノワイエ神父は1924年生まれ。51年に司祭叙階、翌年来日。行橋、戸畑教会の主任を務めた。69年フランスに帰国。73年パリ日本人カトリックセンターを設立し、2004年まで31年間責任者を務めた。晩年は日本とキリスト教についての著作にあたり

た。

明松 キヨノ 修道女 (マリアの宣教師 フランシスコ修道会)

1920年生まれ。6月23日に帰天。享年96歳。修道生活70年。

原田 智子 修道女 (聖母訪問会)

1917年生まれ。7月20日に帰天。享年100歳。修道生活77年。

相良 敦子 氏

1937年生まれ。6月26日に帰天。享年79歳。大名町教会信徒。モンテッソーリ教育の第一人者として幼児教育のために生涯を捧げた。福岡教区幼児教育連盟の研修大会や教区内各幼稚園での研修会等でも講師を務めた。

【月例黙想会】

期 日：①9月23日(土)17時～24日(日)9時 ②10月21日(土)17時～22日(日)9時
指導者：染野治雄 神父(御受難修道会)
費 用：8,700円(税込・指導料含む)

◆黙想会の申込締切は開催の一週間前まで ◆詳細はお問合せください

カトリック御受難修道会・福岡黙想の家

811-4155 宗像市名残1056-1 Tel 0940-32-3222(9:30～16:30)
Fax 0940-32-3385 E-メール f-mokuso@fmokusou.com



ミサ用ワイン



ヴァイノ デ ミサ
VINO DE MISA
スイートタイプ(赤)(白)
ご用命 お問い合わせは
有限会社 大楠酒店
ヨハネ 青木 彰

〒815-0082 福岡市南区大楠2丁目4番8号
電話 092-531-4718 Fax 092-521-6453

別れ・出逢い・旅立ち

草苑

カトリックのご葬儀

互助会制度もご利用できます。

木下株式会社

TEL 092-526-5656

〒810-0016

福岡市中央区平和3丁目1-5

幼稚園で七夕まつり ―北九州・若松天使園―



例年、空模様を気にしながらの七夕まつり。今年は7月8日（土）に行うことができた。台風3号と北部九州を襲った豪雨で休園した翌日でもあり、開催は無理かも知れないと諦めかけていたが、昼頃より陽が差し、集いの終わりまで雨も降られずに済み、神様に感謝した。

夕方より、浴衣姿で家族揃って登園し、卒園生有志の小さな夜店で、閉会までの間、買い物やゲームをして楽しんだ。祭りのオープニングは、若松商店連合会の方々による、五平太囃子のリズムカルな太鼓と歌声に、手拍子を取り盛り上がった。そして子ども達が輪になって“サンサン音頭”を掛け声と共に元気一杯踊る姿に、保護者も目を細めていた。子ども達の後には、保護者が炭坑節と『わっしょい百万踊り』を踊り、父親達も加わって和やかな雰囲気になった。クライマックスは、打ち上げ花火？と言っても、狭い園庭でもあり、噴水型の花火を上げて、噴き上がる火の輝きや音に歓声を上げた。

長く続いているこの七夕まつりには、在園児と共に、卒園児や未就園児の家族も参加する賑やかな園行事となっている。お土産の花火と笹飾りを一枝ずつ手に持って、満足な表情で帰る姿を、正門で見送りながら、全てのことに感謝する一日であった。（若松天使園 末永憲江）

7月16日から17日にかけて佐賀教会の教会学校は、宣教450周年から一年が経ち、新しい歩みを始めている天草で巡礼キャンプを行った。崎津教会（主任司祭Ⅱ渡辺隆義神父）を拠点とした巡礼キャンプに子どもたち12人、リーダーたち7人が参加した。それまでずっと空模様を心配していたが、当日は好天に恵まれ、参加者は信仰の里、夏の天草を巡った。行きがけにイルカウォッチング



佐賀教会学校 天草巡礼キャンプ 神住まう信仰の里へ

崎津教会で祈りをささげる参加者ら

グで感動し、透き通った海で海水浴を楽しみ、信仰の歴史が脈打つ大江教会を訪ね、世界遺産候補の崎津教会にたどり着いた。夕食では崎津教会の方が準備してくれた海の幸を堪能した。そして花火をし、寝る前の祈りを唱え、翌日のことに思いを馳せ、興奮しながら就寝した。二日目は朝早く起床し、崎津教会の方がたと共にミサを捧げ、朝食を済ませて、一路御所が浦の恐竜跡探検と化石探掘へ。古代ヘタイススリッパし、あらためて神の創造の偉大さを感じる。その後、海の幸の香りの天草みやげを手にして帰途に着いた。行き帰りのバスの中では、ロザリオの祈りや聖歌を歌ったり、クイズをしたりして信者としての仲間意識を強く持った。二日間の短い巡礼キャンプであったが、天草の人たちのおもてなしに感謝し、長いキリシタ

6月25日（日）、宮原良治司教が光丘小教区を公式訪問し、ミサ中に堅信式を受けた。この日の受堅者は小学6年生5人、中学生9人、高校生2人、成人7人の計23人。司教は説教で「堅信の恵みは、聖霊がその人を包み、その人を聖霊の神殿に変えてく



光丘教会 堅信式 聖霊がその人を包む

ン時代の歴史と文化、伝統、そして今も続く熱心な信仰心に触れ、言葉に表せないほどの恵みを感じ取ることができ

た。先祖からの信仰を大切にすることを学んだ巡礼キャンプであった。

ださること。神様がその人のそばではなく、中にいてくださることです」と強調した。堅信式の後にも「悪魔は狡猾に人々を神様から引き離そうとするが、皆さんは堅信の恵みによって、悪魔の誘惑を見破る照らしと判断力をいただいた。これまで以上に神を知り、神を愛してください」と受堅者を励ました。

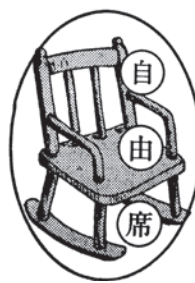
◇受堅者の感想◇

ミカエル 谷口太陽（中学3年）

「秘跡を授かって私たちは大人の信徒になりました。大人になったという事は、教会の使命を果たし、更にキリストの証人として、奉仕の仕事に参加する事だと思えます。司教様をはじめ、光丘教会の皆様方に見守られ、大変嬉しかったです。これからもお見守りください。」

熊本地域 諸宗教対話グループ

熊本地域の諸宗教対話グループ（担当ⅡS・フランコ神父（真命山）は7月2日（日）、大本教の熊本本苑（熊本市北区植木）を訪ね、司祭3人を含む15人が参加し、意見交換、交流を深めた。今回は3度目の訪問となった。次回は9月24日（日）。日蓮宗の長延寺（熊本市中央区坪井）を訪ね、交流することが予定されている。参加希望者は真命山・諸宗教対話センターのS・フランコ神父（☎0968・85・3100）へお知らせください。



教皇フランシスコからの招待状
帯山教会 堺敬子

教皇様が、聖霊降臨祭に50周年を迎えた聖霊刷新の集いをバチカンに招いてくださいました。前夜祭はチルコマツシモに世界中から30万人が集まり、大音響のバンド演奏にのって喜びに溢れた賛美が始まりました。教皇様も皆と一緒に両手を広げて歌われ、またじつとつむいて深い祈り

◆原稿は4000字以内
◆投稿先・福岡カトリック司教館 教区報係り宛
FAX 092・523・2152
メール catf.kouhou@nifty.com

博多にきんしゃい4 福島家族支援 チャリティコンサート



福島家族支援の実行員ら

福島家族支援チャリティコンサートが6月24日（土）、午後1時からカテドラル大名町教会大聖堂にて行われた。主催は教区災害支援室内の福島家族支援実行委員会。昨年は熊本地震支援であったが、今回は「博多にきんしゃい4」のために「忘れていませんか、福島」と銘打ったコンサートであった。最初に青年バンドの「ひとびと」が前

を捧げておられました。メッセージの内容は「一致とゆるし」「この血塗られた場所」と言われたのは、初代キリスト教徒が杭にしばられ、野獣の餌食となった所だったからです。彼らは殉教の前に殺そうとした相手をゆるし、一番深い証しをしたのです。翌日はバチカンで荘厳なグレゴリオ聖歌ミサが行われました。ふと近くの子ども達が一枚の紙を大事そうに持っているのが目に留まりました。そこにはイタリア語で「招待状、教皇フランシスコ」とありました。愛である神様は一人ひとりを同じ食卓に招いてくださっていたのです。

回よりも磨きかけた歌声を披露し、続いた「大刀洗混声合唱団」は今村信徒発見150周年コンサート時にも歌声を披露した合唱団で、演目の中でも普段あまり聴くことのない、かくれキリシタンの「おらしよ」には聴衆は感動していた。「上智福岡中学高等学校、吹奏楽部」の聖堂での大勢の吹奏楽演奏は圧巻であった。あいにくの雨模様の中であつたが約150人の聴衆は三者三様の出し物に聞き入った。最後に震災の風化が懸念される中、「福島は忘れさせない」という実行委員の方々の熱意が、出演者をはじめ、会場に詰め掛けた聴衆を一つにし、総勢220人で復興支援ソング「花は咲く」を合唱してコンサートを締めくくった。これから福島に寄り添いながら小さい歩み続けることができるよう祈りたい。



☆イエスとの出会い その喜びを味わう「Lectio Divina」1聖なる読書によってみことばを祈る
レナト・フィリピーニ 著



「わたしたちの心は、燃えていたではないか」（ルカ24・32）（あの）体験を、追体験するために：厳選された24のみことばを祈る。レクティオ・デイヴィナシリーズ 第一弾。
「レクティオ・デイヴィナ」（聖なる読書）というのは祈り方です。みことばを中心として、沈黙と導入の言葉を交互に交えながら、みことばにとどまり、味わうという祈りの体験なのです。（序文より）
教友社発行
税込価格1080円

☆病気は人生の夏休み

樋野興夫 著



「病気は人生の夏休み」と考えて、これまでやれなかったことに、時間を使ってみてはいかがでしょう？言葉の処方箋で患者や家族に病気に立ち向かう勇気と希望を与え、海外からも注目される「がん哲学外来」の医師樋野興夫氏の初著集。
幻冬舎発行
税込価格1188円

不動産全般/売買・賃貸・管理
なんでもお問い合わせください
(株)ジャパン・スマイルか
代表取締役 マルガリタ・マリア 吉田由利子
〒810-0044 福岡市中央区六本松4丁目9番4号
TEL 092-761-8800
http://www.iruka-japan.com/

FPC 福岡プライマリケア訪問看護ステーション
自宅で療養されている方、在宅で看取りたい方、精神障害の方など、病気について、介護方法について専門的指導や援助が必要な方はご相談ください。
費用は医療、介護保険でのご利用になります。
春日市天神山 7-91 TEL&FAX 092-517-6313
福岡プライマリケア株式会社 代表：エリザベト熊谷

総合建築業
・一般住宅（新築・改築工事）
・鉄骨工事
・RC工事
建築の事なら何でもお気軽にご相談ください
有限会社 **森山工務店**
ヨゼフ 森山新太郎
福岡市早良区四箇1丁目15番28号
☎ (092) 811-7265

本との出会い 人との出会い 神との出会い
セント・ポール FUKUOKA
キリスト教書籍・信心用具・ビデオ・DVD・CD
福岡市中央区大名2-7-7 大名町カトリック教会1F
平日/AM 10時~PM 5時40分
日・祝日/AM 11時~PM 4時（水曜日定休日）
TEL 092(741)4588 FAX 092(741)4601
URL: http://www.pauline.or.jp

年間目標

いつくしみから
踏み出す第一歩

カテドラルでのゆるしの秘跡

日 時：8月5・12日、9月2・16日、10月7・21日
10時～11時45分
場 所：カトリック大名町教会小聖堂

福岡黙想の家ご案内

【8月】

2日(水)～3日(木) 雙葉学園(空室あり)
5日(土) ロザリオの会(黙想と祈り)10時～15時(指導：内山神父)
7日(月)～16日(水) 純心聖母会(空室あり)
20日(日)～26日(土) サレジオ会(空室なし)
28日(月)～9月2日(土) 聖霊による刷新

【9月】

2日(土) ロザリオの会(黙想と祈り)10時～15時(指導：内山神父)
3日(日)～8日(金) オプレート会(空室あり)
9日(土)～10日(日) 聖マリア在俗会(空室あり)
17日(日)～18日(月) 九州アシュラム(空室あり)
19日(火)～24日(日) カトリック神学院(空室あり)
*宗像市名残1056-1 ☎0940・32・3222 ☎0940・32・3385
Email: f-mokuso@fmokuso.com

真命山諸宗教対話・霊性交流センター

日 時：9月14日(木) 10時～15時
内 容：平和を実現する人々は、幸せである…マタイ5・9
指 導 者：フランコ・ソットコルノラ神父(真命山院長)
問合わせ先：真命山諸宗教対話・霊性交流センター
☎0968・85・3100 ☎0968・85・3186
次 回：10月12日(木) マタイ5・10

クラブ「神様とカメラ」ご案内

カメラのレンズを通して見える神様の創造物を撮って、皆で分かち合いませんか。興味のある方はEメールでお申込みください。箱崎教会の近辺を歩き、写真撮影をしますので、歩きやすい服装と履物でお越しください。また、撮影後、撮った写真を皆で分かち合いますので、フィルムカメラはご遠慮ください。

日 時：8月13日(日) 18時30分～
場 所：カトリック箱崎教会
テーマ：美しい神様
持ち物：デジタルカメラ(スマートフォンでも可)
問合せ：アントニオ李神父(ドミニコ会・箱崎教会)
Email: fukuokadominican@gmail.com

2017年 北九州地区聖書講座

日 時：9月24日(日) 14時30分～17時
場 所：カトリック小倉教会
講 師：山元 眞 神父(小郡・鳥栖教会主任)
テーマ：イエスの不思議な「わざ」をとおして
主 催：北九州地区信徒使徒職協議会 聖書部会
問合せ：松尾 隆 ☎090・7580・3494

青年黙想会のご案内

日 時：9月16日(土)20時～17日(日)16時
場 所：カノッサ修道女会 大牟田修道院
テーマ：神はどんな方
対 象：青年キリスト者、求道者
同 伴：Sr. 大田(カノッサ修道女会)
参加費：1500円
申込み〆切：9月11日(月)
申込み・問合せ：Sr. 大田 ☎0944・58・5793

福岡教区広報室アドレス
http://fukuoka.catholic.jp
E-mail: cdf-kouhou@nifty.com

9月のこよみ

案 内 板

会合と催し

■ゴチックは司教日程

8月のこよみ

1日(金) 初金ミサ・サーリスの集い
3日(日) 年間第22主日
5日(火) 司祭評議会・教区本部会議
↑H.ハンター(2010年 大江教会)
6日(水) ↑D.ギル(2008年 手取教会)
7日(木) 常任司教委員会
↑フランシスコX.牧山重光(2005年 門司港教会)
8日(金) 聖マリアの誕生 ↑K.デバイン(2009年 人吉教会)
↑フランシスコX.山田成章(2013年 茶山教会)
10日(日) 年間第23主日 ↑J.パーク(2000年 崎津教会)
12日(火) ↑A.セトアイン(2003年 泰星学園)
13日(水) 聖ヨハネ・クリズストモ司教教会博士
14日(木) 十字架賞賛 教会行政法制委員会
15日(金) 悲しみの聖母
16日(土) 聖コルネリオ教皇・聖チブリアノ司教殉教者
諸宗教対話部門シンポジウム
17日(日) 年間第24主日
18日(月) フィロニ枢機卿歓迎・ミサ(～20日福岡・長崎)
20日(水) 聖アンデレ金と同志殉教者
21日(木) 聖マタイ使徒福音記者
23日(土) 聖ピオ司祭 ↑J.バイヨ(2004年 光丘教会)
24日(日) 年間第25主日 世界難民移住移動者の日(献金)
フィロニ枢機卿歓迎ミサ(東京)
↑ヨゼフ深堀敏司教(2009年 高松教区長)
25日(月) 臨時司教総会(～29日)
27日(水) 聖ビンセンチオ・ア・パウロ司祭
28日(木) 聖トマス西と15殉教者
29日(金) 聖ミカエル・聖ガブリエル・聖ラファエル大天使
30日(土) 聖ヒエロニモ司教教会博士

1日(火) 聖アルフォンソ(リゴリ)司教教会博士
「被災地ボランティア本郷宿泊所」会議
4日(金) 聖ヨハネ・マリア・ピアンネ司祭
初金ミサ・サーリスの集い
5日(土) 召命キャンプミサ ↑ベトロ平田三郎司教(2007年)
6日(日) 主の変容 日本カトリック平和旬間(～15日)
7日(月) ↑J.P.ラベル(2004年 大神学院)
8日(火) 聖ドミニコ司祭 小神学生練成会(～9日)
9日(水) 長崎原爆犠牲者追悼ミサ
10日(木) 聖ラウレンチオ助祭殉教者 責任役員会
11日(金) 聖クララおとめ
平和を祈る集い F Y C C(～12日)
13日(日) 年間第19主日 古賀教会堅信式
↑B.クレアリー(2005年)
14日(月) 聖マキシミリアノ・マリア・コルベ司祭殉教者
15日(火) 聖母の被昇天 北九州墓地ミサ
18日(金) ↑ミカエル堤要吉(2002年 浄水通教会)
20日(日) 年間第20主日 ↑D.グリフィン(2001年 玉名教会)
↑L.デシャンブ(2001年 八王子教会)
↑ユスティノ三村邦明(2012年 久留米教会)
21日(月) 聖ピオ十世教皇
22日(火) 天の元后聖マリア
24日(木) 聖バルトロマイ使徒
26日(土) 福岡地区カトリック女性の会・モニカ祭
27日(日) 年間第21主日 西新教会ミサ
28日(月) 聖アウグスチヌス司教教会博士
教区幼児教育連盟教職員研修大会(～29日)
29日(火) 洗礼者聖ヨハネの殉教
30日(水) ↑J.ガイヤール(2007年 水巻教会)

福 岡

■聖ドミニコ信徒会集会
(日時) 8月5・19日、9月2・16日(土) 14時～16時(場所) 箱崎教会(内容) ドミニコ会の聖人(指導) アントニオ李神父(ドミニコ会) (問合せ先) ☎092・651・3867 箱崎教会
■いつくしみ深い御父をたてる集い※日程が変更になりました(日時) 8月7日(月) 14時～16時(場所) 笹丘教会(内容) ミサと祈り※ロザリオをご持参ください(問合せ先) ☎092・821・6349 森
■震災のための祈りのレレー(日時) 8月11日(金) ミサ7時から(聖パウロ会福岡修道院・夕の祈り(テゼの祈り)17時から(場所) 大名町教会
◆9月11日(月) ミサ6時半から・夕の祈り(テゼの祈り)18時から(場所) 城山教会(長崎) (日時) (問合せ先) ☎090・2305・5191 Br. 阿部(パウロ会)
■聖書に集う会
(日時) 8月23日／9月20日(水) 14時～15時半(場所) サンパウロ福岡宣教センター3階ホール(問合せ先) ☎090・2305・5191 Br. 阿部(パウロ会)

■ラスキン黙想と祈りの集い
(日時) 8月25日／9月29日(金) 19時45分から(場所) 大名町教会小聖堂(問合せ先) ☎090・2305・5191 Br. 阿部(パウロ会)
■心の問題を楽しむ会
(日時) 8月26日(土) 18時～20時(場所) 福岡黙想の家・ログハウス(テーマ) 依存とは「アドバイザー」稲津佳世子氏(精神科医) (問合せ先) ☎0940・33・2731 吉永 ※場内自由献金
■聖霊による信仰生活刷新セミナー(会期) 9月4日～10月23日(毎週月曜日) (時間) 10時半～12時半(場所) 大名町教会1階(テーマ) 神様が約束されたいのち(参加費) 自由献金・初回のみテキスト代600円(問合せ先) ☎090・972・3708 蓮尾
■福岡ホスピスの会・がん哲学外来「ぬくみカフェ」(日時) 9月9日(土) 14時～16時(場所) サンパウロ福岡宣教センター3階(ゲスト) 原口勝氏(みどりの杜病院院長・宮尾和代氏(木村病院)やすぎ病棟) (参加費) 500円(問合せ先) ☎090・1162・6395 柴田
■第72回福岡典礼聖歌研修会
(日時) 9月10日(日) 14時から(場所) 浄水通教会(テーマ)

答唱詩編(講師) 深堀純氏(参加費) 感謝献金(問合せ先) ☎092・541・3730 松山
■虹の会(子どもをなくした親の会) (日時) 9月16日(土) 14時～16時(場所) サンパウロ福岡宣教センター3階(参加費) 500円(問合せ先) ☎090・1162・6395 柴田
■福岡召命を共に祈る会
(日時) 9月19日(火) 13時半から(場所) 大名町教会(内容) ロザリオの祈りと分かち合い(問合せ先) ☎092・921・4532 山口
■グレゴリオ聖歌を歌う会
(日時) 9月19日(火) 11時から(場所) 聖クララ寮(内容) グレゴリオ聖歌ミサとベネディクション(問合せ先) ☎096・380・5686 堺
■カルメル在世会集会
(日時) 9月25日(月) 10時半から(場所) 福岡女子カルメル会修道院・テレサの家(内容) ミサ・講話「三位一体の聖エリザベツ」(指導) 九里彰神父(カルメル会) (問合せ先) ☎095・828・2350 鶴池
■美野島司牧センター
あなたの勇気が路上の命を支えます！建て替え中も活動は続きます。◆ホームレスの方

北九州

■小倉祈りの集い
(日時) 8月25日／9月22日(金) 13時半～15時(場所) 小倉教会信徒会館2階(指導) 牧山勝美神父(内容) みことばを味わう・賛美と感謝の祈り(問合せ先) ☎090・3985・5209 松田
■北九州召命を共に祈る会
(日時) 9月14日(木) 14時から(場所) 小倉教会(内容) ミサと茶話会(問合せ先) ☎0949・24・9905 藤井
■みことばを一緒に味わってみませんか(日時) 9月17日(日) 14時～16時半(場所) コングレガシオン・ド・ノートルダム修道会仙水町修道院(内容) みことばの黙想、分かち合い・茶話会(対象) 女性信者(未信者も大歓迎) (参加費) 200円(お菓子代) (申込) 9月15日(金) 頃まで ☎093・871・1166 Sr. 兼松

熊 本

■聖霊による刷新熊本祈りの集い(日時) 毎週金曜日10時半～12時(場所) 手取教会信徒会館(問合せ先) ☎096・384・1693 中川
■グレゴリオ聖歌を歌う会
(日時) 9月21日(木) 14時から(場所) 手取教会(問合せ先) ☎090・9288・6874 多田
セントポール FUKUOKA
夏季休暇のお知らせ
8月14日(月)・15日(火)・16日(水) はお休みします。

編集後記

目覚めてない体。でも心は生き生きと神の方へ。

人と人の絆を大切に・ご葬儀のご相談は
メモリーホール

業院・油山・野芥・小田部・今宿
馬出・南福岡・大野城・飯塚

市民葬儀・法事相談センター

六本松店・赤坂店 福岡メモリーホール(後援)
0120-45-1616

社会医療法人 雪の聖母会
聖マリア病院

内科・歯科臨床研修指定病院 総合周産期医療センター
地域医療支援病院 がん診療連携拠点病院
救命救急センター 地域災害拠点病院

一緒に働きませんか？
＝募集＝
医師・看護師・医療技術職

*入院基本料(一般病棟7:1)
〒830-8543
福岡県久留米市津福本町422
TEL0942-35-3322(代表)
FAX0942-34-3115
http://www.st-mary-med.or.jp

痛みの相談室
いくま整骨院

平日：9:30～12:00
14:30～20:00
土曜：9:30～15:00
休診：日曜・祝祭日

福岡市西区姪浜駅南1-7-12-2F

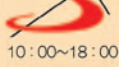
TEL 092-884-0134
ペトロ 生熊吉吉

キリスト教書籍・用品
お買い物は365日、24時間 いつでもどうぞ！

http://www.paulus.jp

パウルスショップ

メディアによる福音宣教のために・・・



サンパウロ福岡宣教センター

10:00～18:00(月～土) / 日・祝日休業 / 地下鉄赤坂駅より徒歩3分 *駐車場完備
〒810-0042 福岡市中央区赤坂1-14-26 ☎092-721-2032 fax 739-3930